

尊き御言葉

[部分編集]

[撃墜王出撃](#) / [革新の波瀾](#) / [ベースドブースター2](#) / [エクステンションブースター2](#) / [知略の猛将](#)

COMMAND

C-12 赤 1-3-0 C

(常時)：自軍オペレーション以外の、カード1枚のテキストと、まだ未解決のその効果を、ターン終了時まで無効にする。

テキストを無効にする効果を持つ赤のコマンド。
ガンダムウォー史上初のテキスト無効カードであり、代名詞的な存在である。
カードでは無くテキストをカウンターするカードというデザインであると言え、長年に渡り様々な赤デッキに採用されて来た。

全てのカードは基本的にテキストによって成り立っているため、一時的であるとは言えそれを無効にする効果には非常に多くの用途が存在する。
その反面、このカードを使いこなす為にはその対象となる各カードのテキストの挙動について熟知しておく必要があるため、高いプレイングスキルが必要となるとも言える。

そのシンプルなテキスト記述のお陰で、非常に多くのカードを対象にする事ができる。
また「未解決の効果を無効」という記述から、既にプレイされたテキストにも対処可能。
ただし「(自動C)」以外の自動テキストにはカットインする事ができないので、効果が起動する前に予め無効にしておく必要がある。

- ・【 】内の記述と、それを発生源とする未解決の効果を無効にする事ができない。
 - ・待機中の効果は既に解決された効果であり、未解決の効果では無い効果である。例えばタイタニアのGリセット効果には対処できない。
 - ・国力も、基本的にテキストによって発生している。例えば基本Gを対象に取れば、国力を消す事ができる。
 - ・一時的に「キャラクターをセットできない」というテキストを無効にすることで、キャラクターがセットできないユニットにキャラクターを永続的にセットする事ができる。(Q&A190)
 - ・このカードの「未解決のその効果を無効にする」という記述に注意。このカードが未解決の効果を無効にできるのはこの記述を持つためであって、この記述を持たないガンダムスローネドライの効果などは、それをする事ができない。
 - ・このカードのテキストの無効は「ターン終了時まで」である。アムロ・レイ《20th》の「このターン」や、刹那・F・セイエイ《19th》の「(自動A)」とは異なり、新たに得たテキストや再取得されたテキストは無効にする事ができない。(詳しくはチームを参照)
 - ・自軍オペレーションのテキストだけは消せない。収録当時で既に転向が存在したので、間違いなく故意だろう。
-